

第9回 稲築東中学校区義務教育学校開校準備委員会 会議録

1. 審議会等の名称 第9回 稲築東中学校区義務教育学校開校準備委員会
2. 開催日時 令和4年6月14日（火）午後7時00分から午後7時50分まで
3. 開催場所 嘉麻市役所5階 委員会室2
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者
 - (1) 委員
会長 永水正博
副会長 伊藤靖子
委員 和田智子、島崎洋子、岩橋岩雄、西田 剛、三浦風弥、近藤暢威
欠席委員 野上真吾、松崎健児、飯田千鶴美、安井勝彦
 - (2) 事務局
教育総務課長 赤坂 晋、教育企画係長 山本匡貴、教育企画係 山口陽子
嘉麻市教育研究所長 辻 秀志
7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人
8. 議題及び協議の内容

【議題】

- 1 校章について
- 2 校歌について
- 3 その他

【審議の内容】

- 1 校章について
 - 校章について、児童生徒の意識調査の結果について説明を行った。（事務局）
校章デザイン数…6案
対象児童生徒…小学校4～6年生、中学校1～3年生
実施方法…タブレットを活用し、1人2案選択
実施結果（上位4案）…1番、2番、4番、6番次のような意見が出た。（委員）
 - 1番は、明るく目に映りやすくて良い。
 - 現行の校章に近く違和感が無くて良い。新しい学校になったとき、今通っている子ども達が慣れ親しんでいる校章であり、違和感が無いように感じる。
 - 2番は、デザインに込められた思いが良い。実際に校旗として作成する際も作りやすいと思う。
 - 作った意図も学校のことをよく考えてイメージしていただいているように感じる。

- 6番は、稲築の象徴である稲穂があることや、子ども達に「夢と希望を持って学校に来ている、翼を広げた東の字のように夢に向かってみんなで羽ばたいていこう」などと校章の説明をしていけると思う。
- せっかく新しい学校になるのだから、全く違うものにしても良いと思う。
- 稲穂のイメージを残しつつ、東が大きく見えて羽ばたく感じが良いと思う。
- はっきりしていて、カラフルで良い。モノクロにしても映えると思う。現行の校章のイメージもあって、稲穂もおしゃれになっていて良い。
- 中学生にとっては、幼いように感じる。
- 校旗にした際、離れたところから見ても分かるのか。羽の部分や色を工夫して、東が見えるようにした方が良いと思う。
- 校章デザイン案として、6番を最終選定案とする。ただし、色の調整等については継続審議とする。

2 校歌について

第8回資料5ページの「1案」及び「4案」について、次のような意見が出た。(委員)

- 1案は、全体のバランスや歌詞のバランスを考えると良いと思う。
- 在校生、卒業生も間違えずに歌いやすいと思う。
- 4案は、新しいフレーズが難しい。「輝く」など、同じ言葉が入ると重みが薄れていくように感じる。
- 新しいフレーズにメッセージ性を込めたいとも思ったが、シンプルに「稲築東校」の方がしっくりくると思う。
- 稲築東小学校校歌、稲築東中学校校歌の両方の校歌を継承とする。
- 稲築東中学校校歌の歌詞中、「稲築東中学校」を「稲築東校」に変更する。

3 その他

無し

9. 配布資料

- (1) レジューメ
- (2) 稲築東義務教育学校校章デザイン応募作品 (児童生徒の意識調査)